

会 長 指 針

「拡めようロータリー・高めようロータリアン」

梶 岡 道 夫
(不動産鑑定士)

我々が敬愛する平澤興パスト・ガバナーは、地区大会でのガバナー・アドレスで、「栄光に輝くロータリアンたるの幸福」として、次の五つの幸福について語っておられます。

「第一は、人間たるの幸福

第二は、健康たるの幸福

第三は、職業に成果を持つ幸福

第四は、家庭の理解をもつ幸福

第五は、ロータリアンたるの幸福

ロータリアンたるの幸福は、栄光に輝くロータリーのメンバーであること、超我的奉仕を胸に良き人生を生きる道であるロータリーの一員であることの幸福、これは何ものにも変えがたいものであります。私たちは、この五番目の幸福をしみじみ感じさせ、教えてくれるロータリーをここまでに育て上げられた偉大な先輩たちの組織力と生命力に敬意と感謝を捧げたいと存じます。」

以上のように述べられておりますが、私は、特に〈第一の人間たるの幸福〉、〈第三の職業に成果を持つ幸福〉、〈第五のロータリアンたるの幸福〉を皆様とともに大いに共有したいと考えております。

現在の社会状況を概観しますと、現在は、職業倫理と社会的規範性が問われている時代だと思われれます。

ロータリークラブは、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕に関して、崇高な理念を持ち、かつ、素晴らしい実践活動を行っています。

ところが、世間一般では、ロータリーという名称は知っていても、どのような理想をもっているのか、どのような実践活動を行っているのかをご存知でない方が多いのではないのでしょうか。

このような時代だからこそ、ロータリーをもっと知ってもらう必要があるのではないで

しょうか。ロータリーの奉仕の理想をもっともっと広める必要があります。

また、橋本長平パスト・ガバナーが強調されましたように、会員増強は、ロータリーの永遠のテーマです。会員の皆様のご協力を得て、会員増強に努力していきたいと考えております。

このような考え方で、「広めようロータリー」としました。

次に、ロータリーは、「限りなき道ロータリー」であります。我が京都東 R. C は、ここ2年～3年で10名を超える会員増強をして頂きました。新入会員と会員歴の長い会員の双方から、「会員相互のコミュニケーション」をもっととるべきだという声もお聞きしていますし、ロータリーの理念・理想をもっと勉強して行きたいという声も聞いていますので、ロータリー研究・ファイアースイドミーティング特別委員会を設置し、お互いに親睦の実を上げ、ロータリーをもっと理解していきたいと考えています。

したがって、「高めようロータリアン」もテーマのなかに加えて頂きました。

また、「高めようロータリアン」は、ジョン・ケニー R. I 会長テーマ「ロータリーの未来は、あなたの手の中に」と富田謙三第2650地区ガバナーのテーマ「育てよう、人。」の主旨にも沿っているものと考察しております。

以上のような考え方にに基づき、会長テーマを「広めようロータリー・高めようロータリアン」とさせて頂きました。

最後になりましたが、今年度も会員の皆様とともに明るく楽しいロータリーライフを満喫したいと考えておりますので、会員の皆様の絶大なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。